人を想い、産業をつなぐ

2026年11月10日

各　　位

上場会社名　西華産業株式会社
代　表　者　代表取締役社長　櫻井昭彦
（コード番号　8061 東証プライム）
問合せ先責任者　取締役　専務執行役員
（管理管掌）　川名康正
（TEL　03－5221－7101）

業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026年８月７日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、本日開催の取締役会におきまして、2026年９月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について決議するとともに、2026年３月期の期末配当予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

１．業績予想の修正について

(1)　2027年３月期　通期連結業績予想数値の修正
（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	128,000	10,500	11,000	8,400	232.49
今回発表予想（B）	130,000	11,000	11,500	9,200	259.67
増減額（B－A）	2,000	500	500	800	－
増減率（%）	1.6	4.8	4.5	9.5	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期通期）	108,485	8,031	9,036	7,507	208.44

(2)　修正の理由

エネルギー事業および連結子会社において、受渡しが予想を上回る見込みとなったこと、特別利益（投資有価証券売却益）が想定を上回る見込みとなったこと等から、通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

以上を踏まえ、上記のとおり業績予想を上方修正いたします。

２．剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正について

(1) 配当の内容（中間配当）

	決議内容	直近の配当予想 （2026 年８月 7 日）	前期実績 （2026 年３月期中間）
基準日	2026 年９月 30 日	同左	2025 年９月 30 日
１株当たり 配当金	46 円 00 銭	同左	110 円 00 銭
配当金の総額	1,630 百万円	―	1,331 百万円
効力発生日	2026 年 12 月７日	―	2025 年 12 月５日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

(2) 期末配当予想

	１株当たり年間配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回発表予想	46 円 00 銭	59 円 00 銭	105 円 00 銭
今回修正予想	46 円 00 銭	70 円 00 銭	116 円 00 銭
（ご参考）前期実績 （2026 年３月期）	110 円 00 銭	45 円 00 銭	―

（注）当社は、2025 年 10 月１日を効力発生日として普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。2026 年３月期の第２四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。
なお、株式分割を考慮した場合の 2026 年３月期の１株当たり第２四半期末配当金は 36 円 66 銭、年間配当金は 81 円 66 銭となります。

(3) 剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとしており、安定的な配当をすることを基本方針としております。営業・財務両面にわたる効率的な業務運営により、経営基盤の強化を図るとともに、新しい事業の開発等の資金需要に柔軟に対応しながら、連結配当性向 45%を目途とすることとしております。

このような配当方針のもと、直近の業績動向を含め総合的に検討した結果、2027 年３月期の中間配当につきましては、直近の配当予想のとおり１株当たり 46 円 00 銭とさせていただくことといたしました。

また、業績予想の修正を踏まえ、当期における１株当たり期末配当予想を前回発表の 59 円から 11 円増配し、70 円に修正することといたしました。これにより、１株当たり年間配当金は 116 円となる予定です。

※ 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以　上